

JAXA の白木理事が資料 13-2(STS-123 の結果報告)を 7 分程で説明した後、10 分余りの質疑応答があった。

松尾委員長:ありますか、ご質問等は、はいどうぞ。

青江:あの、報道実績の此の数値、ホームページへのアクセスは此れ通常の 4 倍と云う事なんですがね、新聞テレビでの報道して頂いた、此の実績はどんな数字だと思っとけば良いんですかね。

JAXA 白木:因みに野口飛行士が一昨年ですか、2005 年に飛んだ時のやつと比較しますと、新聞報道は若干其れよりも少ないです。それからテレビの報道はほぼ同じ位、それからホームページのアクセスは相当多いと云う感じですね。

青江:野口さんの時より。

JAXA 白木:はい。

青江:テレビでは大体おんなじで、新聞は一寸少ない。

JAXA 白木:少ない、かなり少ないです。新聞はかなり少ない。

青江:ホー、そう云うもんですか。それからもう一点お聞きしたい事はですね、ヨーロッパのモジュールがとっつけられました時に、立ち上がり時期、大分トラブルが出ましたよね。

JAXA 白木:はい。

青江:電気が通じんとか何とか色々有りましたよね。それで我が方のあれは一切そんな事は無いですね。

JAXA 白木:今回は船内保管室は、割りと電力系通信系シンプルな方ですので、そう云った問題は全く起こっておりません。

青江:其れはあの、保管室だから？

JAXA 白木:その通りで御座います。

青江:と云う事で。

JAXA 白木:だから、同じ様な問題を考えなきゃいかんのは次の船内実験室で御座いまして、まああの、コロバスの問題は NASA 側の問題も御座いましたので、そう云った事は教訓として次の船内実験室の方の組立てに反映させて居りません。

青江:と云う事は、取り付けると云う事のあれでは、取り付ける其の時の与圧の状態を保つとでも言いましょうか、**問題¹**は其処だけだったと云う。

JAXA 白木:それだけでは言えなくてですね、ロボットアームで先ず船内、シャトルのカーゴベイからちゃんと安全に取り出して、それから機械的に結合するまでと、それから、結合した後、ちゃんと機械結合が出来てハッチが開けられる状態であると、それからハッチが開けた後、中に電気を通電しまして、システムがキチンと立ち上げられると云う処までは、今回のミッションの一部で御座いますので、其処まではキチンとやっております。で、その、電気を投入するコマンドも筑波の方から打っておりまして、将来的にその船内実験室の立ち上げもですね、そう云った指令信号は筑波宇宙センターから出しますので、そう云ったことで全体のネットワークだとか、コマンド等の指令系統等がキチンと機能する事は、

¹ 「問題」と言うから、与圧の維持が出来なかったのかと思ったが、
「与圧の維持が出来さえすれば良いと云う品物なのですか。」
と云う質問だったらしい。

今回その一部分では御座いますが検証しております。

青江:ヨーロッパより軍と成績が良いって云う訳、まあ、次の5月のあれを見ないといけないと分かんない?

JAXA 白木:あの、ヨーロッパと比較するとすれば、次のフライトですね。

青江:を見ないといけないと成績が良いかどうかって云うのは、

JAXA 白木:ええ、ただ、あの一、いくら単純とは言いましてもですね、まあ有人のそう言うモジュールを上手く取り付けて、殆どゼロに近い、問題無しで組み上げたと云う事は非常に優秀な成績と考えて居ります。あの、特に土井さんが一所懸命頑張ったと云う事で、副理事長が降りて来て直ぐNASAの宇宙飛行士に「支援してくれて有難う。」と言ったら、向こうから「土井さんから非常に助けて貰った。」と云う様な言葉も返って来たと云う事で、軌道上でのまあ内の、日本人の活動が評価されたと云う処も御座います。

松尾委員長:そう云う事で、此処に「手際よく」と云う大変主観的な言葉が入ってる。

JAXA 白木:まあ、其の通りです。

青江:管制の方もですね、地上管制の方も、凡そ伝えられてないですね。

JAXA 白木:そうですね。

青江:そう云う事だと理解して良いですか。

JAXA 白木:はい。

青江:ゼロ?

JAXA 白木:殆どゼロですね。

青江:殆どって言うのは?

JAXA 白木:ええ、まあ、ゼロと言って良いですね。まあ、あんまり全くゼロと言うと、細かいものまで、何処まで何処までカウントするかによりますけども、ゼロと言って。

青江:はい。

池上:今のね、今回のポイントってのはミュンヘンと筑波がコントロールセンターに加わったって云う事ですね。

JAXA 白木:はい。

池上:で、障害は無いんですけどね、何かやってみて今迄気付かなかった事とかそう云う事は無いんですか。

JAXA 白木:今迄相当ですね、訓練と其れから接続確認と言いますか、筑波からNASAのヒューストンに行って、まあ、ホワイトサンズ経由ヒューストンに行って、それからホワイトサンズからステーションに上がって、「きぼう」に行くと言う物凄く長いパスを通過して通信をやって居りますので、そう云った接続性と云うのは過去もう何回も試験をやって、確認して来て居りますので、そう云う意味で今迄の訓練とか試験の結果が確実に為されていたと云う事は今回確認して居ります。

池上:それから済みません。ユウ(?)もんでは無いんですが、カナダのね、デクスターロボットはチャンと動いたんですか。
地上では全然組立てらんなくて²、宇宙で初めて組み立てたって云う。

² 地上で組み立てて動かそうとすると、自重で壊れてしまうと云う事を知らないのだろうか。

JAXA 白木: はい、あの一、機能確認までは、要するに動作確認まではやられて居ります。

池上: ああ、そうですか。

JAXA 白木: はい。最初はですね、スペースラボパレットと言う、シャトルカーゴベイに取り付けるためのパレットに載せて持ってた処ですね、電源投入した時に、投入したヒータ電源が入ったかどうかと分からないと云う問題御座いましたけども、これは一寸幾つかの問題が有ったんですが、其処はクリア致しまして、あと組み立てた後、通電して実際に腕を動かしてみて、チャンと動くと云う処までは確認されました。

池上: あと、仰らなかつたんですが、スペースシャトルの耐熱タイルの損傷修理試験と云うのがあったんですか。上手く行っただって聞いてるんですか、此れ。

JAXA 白木: 上手く行っただって云うか、まあ、100点満点なのかどうかは別にしまして、一応其の確認はしたと云う処迄ですね。

池上: また何かあっても向こうで直す事が出来る³って風になった訳ですね。

JAXA 白木: 実際には地上に持ち帰ってですね、直した結果を多分評価した上で、今後将来のミッションにどう使えるかと云う評価を、手順も含めて確立が必要だと思いますが。

森尾: ええと、例えば電力投入とか何とか、そう云うのは地上からの指令。

JAXA 白木: そうですね。

森尾: あの一、こう云うものってのは新しく取り付けて本格的に使用する前にですね、何かエマージェンシーが起こったときに訓練してね、何かそう云う事なんですね。例えば、こう云う新しいビルに引っ越して来ると、火災避難訓練とか、人が居ない時にやった方が、物が置いてない時にやった方が良いですね。そう云う事はやらないんですか。

JAXA 白木: ええと、まあ、実際に立ち上げたりするのは軌道上でやるのは初めてですので、其処でその、上手く行かなかつた場合にはどう云う手順を取るかと云う事前の地上でのシミュレーションはやって居ります。従いまして、その上手く行って例えば通常の手順で出来上がってしまうと云う事で、出来上がった後改めてコンティンジェンシーのトレーニングをやるかと言うと、今の所其処までは入って居りません。唯、事前に地上で、此れが立ち上がらなかつたらどうするとか、此れが機能しなかつたら冗長系にどう切替えるかとかですね、そう云う手順も含めて、事前のシミュレーションは十分色々な観点からやっております。

松尾委員長: 動作が伴うものはきっと違っちゃうんでしょうね。予測をするとか、目の前でどれを押すかだけなら別なんでしょうけどね。

JAXA 白木: まあ、さっきのロボットアームみたいに、地上では3次元での試験が出来ない、まあ、次の「きぼう」のロボットアームもそうですけども、まあ、そう云ったものは計算と2次元試験とか云ったもので、組合わせて評価して来て居りますの

³ 気が早すぎる。

で、実際に3次元でやった時に、其の想定通りに出るかどうかと云うのは、色んな事が起こり得る可能性も有りますね。

松尾委員長: さっき、野口さんのケースと比べてって云うのありましたけども、何か私としては、その、別種のイベントに比べてって云うのを一寸知りたい様な気がするんですけど、何かそう云うもの広報辺りでやったデータでもあれば教えてください。

JAXA 白木: 今、一寸ですね、集計して居りまして、正確に出た処でまた。

松尾委員長: ええ、はいはい、あの、宇宙畑の中での比較は分かりましたけど、まあ、そうでない何か別種の。

青江: 宇宙畑の中でも、「はやぶさ」の時のアクセスの、

松尾委員長: もあるだろうし、

青江: 今回の、

JAXA 白木: 「はやぶさ」とか「SELENE」って云いますか、あの辺りとの比較も含めて、じゃあ、一寸、別途。

松尾委員長: はい、宜しくお願い致します。

池上: ただ此れ、やっぱりインターネット経由のアクセスで出てるってのは、やっぱり、そう云う時代になったんですね。

JAXA 白木: そうだと思いますが、其れとJAXA側もそう云った整備が出来て来たって云う処も有りまして、まあ、2005年の時に比べると、我々の方の整備も進んだって云う処があるかと思えます。

松尾委員長: 此の首相官邸の処に写ってらっしゃるのは、此れ向

井さんですね。

JAXA 白木: ええと、向井飛行士が司会進行をやったと云う。

松尾委員長: ああ、そうですか。いや、其の次の週、だから、先週の火曜にはパリに彼女居たんですけど、豪い風邪引いてましたよ。無事帰って来ましたでしょうかね。

JAXA 白木: 今日顔見ましたけど、そんな大した、あの、ええ、元気にして居りましたが。

松尾委員長: そうですか、それなら、よう御座いました。ホテル帰ってのびてましたよ。

ええ、この件以上なんで御座いまして、次は(以下省略)